

平成 28 年度 事業報告書

相談、助言

- 1 盲導犬使用者への指導・相談・助言等を積極的に行う。
 - (1) 盲導犬使用希望者に対する相談・助言
各地で開催するイベント等において、約 10 名の視覚障害者に相談、助言等を行う。
 - (2) 盲導犬使用者への定期的な歩行指導及び相談・助言（フォローアップ）
盲導犬使用者 29 名に対して 47 回実施する。
 - (3) 盲導犬使用者との意見交換会の実施
12 月 4 日（日）に東日本盲導犬協会の 2 階会議室で実施する。

調査、資料収集

- 1 関係団体等との連携による調査、研究及び情報交換の促進を図る。
 - (1) 全国盲導犬施設連合会（他の育成団体含む）
理事会 3 回 社員総会 1 回 運営委員会 4 回 資格認定委員会 4 回
 - (2) 日本盲人社会福祉施設協議会
年次報告書を提出する。
 - (3) AGBN (Asia Guide dogs Breeding Network)
会 議 3 回
繁殖犬の評価及び遺伝性疾患等について情報交換を行う。
AGBN 所有繁殖犬の交配計画について情報の共有化を図る。
 - (4) 関係研究機関等（宇都宮大学・帯広畜産大学）
宇都宮大学と定例会を 12 回開催する。
 - (5) NPO 法人アイパートナー
三重県内の盲導犬希望者の情報交換、フォローアップ等の協力を得る。
 - (6) 地方自治体及び JRPS (日本網膜色素変性症協会) 栃木支部や社会福祉協議会
JRPS 主催の白杖講習会 1 回実施する。
桐生市視力障害者協会主催の白杖講習会 1 回実施する。
栃木県視覚障害者福祉協会主催の同行援護従事者養成研修会 1 回実施する。
栃木県視覚障害者福祉協会主催の白杖歩行訓練 2 名実施する。
 - (7) 視覚障害リハビリテーション協会
視覚障害リハビリテーション協会との連携、情報収集を行う。

キャンペーン

- 1 盲導犬普及啓発事業を積極的に展開する。
 - (1) 視覚障害者や視覚障害者団体に対する情報の提供及び生活訓練の実施
白杖歩行訓練を 2 名の視覚障害者に対して実施する。
 - (2) 全国盲導犬施設連合会主催の盲導犬育成キャンペーンへの参加
ダイエーふれあい教室 3 回(東浦和店・南浦和東店・成増店)実施する。

- (3) 各種団体等の要請による盲導犬の啓発・実演・講演等の実施
三井不動産商業マネジメント㈱、三菱地所・サイモン㈱、イオン㈱他、小・中学校
143回実施する。
- (4) 施設見学会の積極的な実施
各種団体 33回実施する。
「盲導犬ふれあいデー」1回実施する。
「ウェルカムデー」1回実施する。
- (5) 東日本盲導犬協会だよりの会報誌「絆」の発行
10月に5,200部発行する。

- 2 盲導犬育成事業の協力者・支援者等と共同で行うイベント「盲導犬ふれあいデー」を
4月24日(日)に開催する。 来場者 約1,000名

事業区分に該当しない事業

- 1 盲導犬候補犬の適正な管理及び飼育委託の拡充強化を図る。
- (1) 盲導犬候補犬への飼育委託の充実を図る。
PR活動及び定期説明会において、新規飼育委託希望数21家族の登録を得て、継続
希望数を含め35家族の登録を得る。
- (2) 盲導犬候補犬の訓練を強化し、良質な盲導犬の育成に努める。
内部研修会において、盲導犬候補犬の訓練技術、盲導犬使用者への指導技術の資
質向上を図る。
- (3) 盲導犬候補犬の適正な管理を行うため、飼育委託者の研修を充実する。
研修56回実施し、飼育委託者の家庭を59回訪問し指導する。
- 2 盲導犬候補犬の計画的な繁殖及び積極的な確保に努める。
- (1) 国内の盲導犬育成団体等との協力を促進し、盲導犬候補犬の確保に努める。
他団体の繁殖犬と2回交配し、12頭の仔犬の確保を得る。
- (2) AGBN (Asia Guide dogs Breeding Network) との協力と連携を促進する。
実務者会議及び運営者・実務者合同会議を3回実施する。
- (3) 凍結精子を用いた繁殖技術の確立に向けた調査・研究(大学等の関係機関と連携)
を促進する。
宇都宮大学との共同研究の実用化成果として、繁殖犬の凍結精子作成保管を行う。
- 3 盲導犬の委託契約に努める。

栃木県・千葉ヤクルト・福島県と委託契約を締結し、4頭の盲導犬を給付する。

登録 番号	犬名	性別	委託先	給付 年月日	貸与者 性別	新規 代替
272	ぼたん	メス	栃木県	28・7・8	男	新規
273	ベル	メス	千葉ヤクルト	28・9・27	女	代替
274	クッキー	オス	福島県	28・11・11	女	代替
275	グリ	メス	なし	29・1・27	女	代替

4 盲導犬育成に伴う財源確保の充実強化に努める。

(1) 大型店舗施設等において募金活動を含めた「盲導犬ふれあいイベント」を積極的に展開する。

- ・けやきウォーク前橋 2 回実施する。
- ・そごう千葉店 1 回実施する。
- ・おやまゆうえんハーヴェストウォーク 1 回実施する。
- ・FKD インターパーク店 1 回実施する。
- ・イオンモール佐野新都市 2 回実施する。
- ・ららぽーと新三郷 2 回実施する。
- ・アーバンドック ららぽーと豊洲 2 回実施する。
- ・佐野プレミアム・アウトレット 2 回実施する。
- ・あみプレミアム・アウトレット 2 回実施する。
- ・ラゾーナ川崎プラザ 2 回実施する。
- ・イオン今市店 4 回募金活動を実施する。

(2) 募金箱設置者の拡大と適正な管理に努める。

ライオンズクラブ、ロータリークラブ等の協力を得て新たに設置し、廃業等で引き上げを図るなど、年度末現在の設置数は 2,058 個である。

(3) 盲導犬育成募金自動販売機の設置促進の支援に努める。

業 者 名	台 数
ナショナル・ベンディング株式会社	1
株式会社アペックス	1
ポッカサポロフト & ビバレッジ株式会社	1
F・Vイーストジャパン株式会社	1
株式会社 P S ビバレッジ	1
コカ・コーライーストジャパン株式会社	8
株式会社グローイング	21
ダイドードリンコ株式会社	222
合 計	256

(4) その他イベント等の開催に努める。

「盲導犬ふれあいキャラバン」を栃木県・群馬県・茨城県及び千葉県（アイフェスタちば）と同時開催にて実施する。

5 職員研修の充実強化を図る。

(1) 全国盲導犬施設連合会主催の各種研修会等への参加

盲導犬歩行指導員及び盲導犬訓練士の資格認定筆記試験を 8 月に受験する。

盲導犬育成ジャパンセミナーに参加する。

(2) その他、職員の資質向上を図る研修会等への積極的な参加

給与計算ソフトの講習会に参加する。

年末調整説明会に参加する。

公益法人の会計基準に関する実務指針についてのセミナーに参加する。

IGDF セミナーに参加する。

- 6 盲導犬育成ボランティアの確保と育成・指導に努める。
 - (1) 繁殖犬飼育奉仕者（ブリーディングウォーカー）の確保と指導
登録数 23 家族うち委託数 13 家族
 - (2) 盲導犬候補犬飼育奉仕者（パピーウォーカー）の確保と指導
登録数 35 家族 待機数 27 家族 委託数 33 家族
 - (3) 盲導犬引退犬飼育者（引退犬オーナー）の確保と指導
新規登録数 9 家族 待機数 19 家族 委託数 9 家族
 - (4) 盲導犬育成事業への支援ボランティアの確保と育成及び指導
新規登録者 16 名 現在登録者数 88 名